

阪急で行く「京都ゆかた割」特別イベント

感じる

# 仏の世界

～シンセサイザーライブ・トークセッション～

阪急で行く「京都ゆかた割」特別イベントを開催します。京都・嵐山の愛宕念仏寺、西村公栄住職によるシンセサイザーライブが、仏の世界へと誘います。音楽で仏の世界を感じた後は、各方面で活躍中の仏像ガールをゲストに招いてのトークセッションと盛りだくさん。千二百羅漢に囲まれて、仏を身近に感じられること間違いなし!是非ご参加ください!!



ゆかた着用でのご参加が条件となります。  
ご了承ください。

日時	平成 22 年 7 月 30 日 (金) 14:00-16:00 (雨天決行)
会場	愛宕念仏寺 (右京区嵯峨鳥居本深谷町 2-5)
受付	阪急嵐山駅前 (受付は午後 1 時から)。受付後、会場までバスでご案内します。
定員	150 名 (応募多数の場合は抽選のうえ、7 月中旬に参加証を発送します)
参加費	1,000 円 (往復バス代、拝観料込) 当日お支払いください
申し込み	往復はがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加人数 (最大 4 名) を、また、返信面に郵便番号、住所、氏名を明記し、〒530-8389 (住所不要) 阪急電鉄運輸部「阪急で行く「京都ゆかた割」特別イベント」係まで。 ※ 7 月 9 日 (金) 必着
問い合わせ	阪急梅田駅テレホンセンター 06-6373-5290 (平日 9:00 ~ 19:00) ※電話での抽選結果に関するお問い合わせはご遠慮ください。

当日、会場にて阪急キッチンエールよりお茶菓子を提供されます。

阪急キッチンエール

今回出演のおふたりにトークセッションへのおもいを語ってもらいました。

## 西村公栄住職



プロフィール

西村公栄 (にしむら こうえい)

京都嵯峨野 愛宕念仏寺住職。昭和 30 年、仏像彫刻家・西村公朝の次男として生まれる。宗教者の布教活動であることを基本としつつ、これまで永年にわたり、シンセサイザーによる作曲演奏活動を行う。自身の宗教観を素材とした「仏の世界サウンド」という、独自の音楽スタイルの道を築き、NHKをはじめ多方面から制作依頼も多く、称賛を博している。「芸術家の血」を活かした「ヒーリングアーティスト」としての顔も併せ持つ。ヒーリング・ミュージックが大半を占める中、最近のアルバムはテクノ・ポップなダンシング・ミュージックが中心となっている。今年 2 月にはベスト・アンビエント・アルバム「The TIMELINE」を発表。新ジャンル「トランス・ヒーリング」では、ダンスミュージックとセラピー音楽の融合による新境地を見出す。

仏像ガールさんと当山でお話しさせていただけるという、誠に有り難い御縁を授けられましたことに、心から感謝いたします。先代住職の西村公朝は、仏像彫刻家として、人生の全てを仏像に捧げた人でした。その生涯のテーマは「ほとけとは何か…」を説くことでした。仏像は日本文化の象徴であり「日本人の魂のふるさと」であります。今、この現代に仏像ガールなるものが出現した意味とは何か…。その答えが、きっとこの日に明かされることでしょう。

## 仏像ガール



プロフィール

仏像ガール 仏像ナビゲーター。上智大学 比較化学部卒。2009 年 7 月、奈良国立博物館文化大使に就任。中学生のときの父の死がきっかけで仏教に興味を持ち、大学で仏教美術を学ぶ。大切な日本の宝である仏像を、もっと多くの人に楽しんでもらいたいという一心で、仏像に人生を捧げ、2007 年 5 月から仏像ガールとして活動をはじめ。トークショー、コラム執筆や、テレビ・ラジオなどメディア出演多数の機会を獲って、新たな仏像との出会いを求めて日本全国の旅を続けている。著書に「でかける・感じる・きつと出会う 仏像の旅」(山と溪谷社)、「感じる・調べる・もっと近づく 仏像の本」(山と溪谷社)がある。